

おたがいさま ニュース



第14号 2016.4.25
発行：南医療生協
おたがいさま運動推進委員会
地域ささえあいセンター
052-625-0650 (Fax0653)

1128のおたがいさま サポーターが活躍しています

- ・組合員さん他 530 名他 19 名
- ・職員 579 名

☆おたがいさま シート数 520 件
シート 内 2016 年度 18 件



2016 年度おたがいさま運動

1. おたがいさまシートを活用して地域やくらしの困りごとを、組合員・職員の力で解決します。
2. 地域や事業所で、南医療生協のおたがいさま運動をお知らせし、一緒にすすめてくださる団体様には、「困ったことはおたがいさま（おこまりごとは南医療生協地域ささえあいセンターへ）」の表示をしていただきます。
3. 地域・事業所で、おたがいさまサロンを開設し、できれば、各ブロックで、誰もが集える場所「おたがいさまの家」の開設へとつなげていきます。
4. 全運営委員さん・全常勤職員がおたがいさまサポーターになります。

おたがいさま事例



7B 病棟で、4/12 に対局 ～囲碁の真剣勝負～

以前 12 号のおたがいさまニュースでご紹介した、囲碁普及指導員の資格をお持ちの I さん。

- ・緩和ケア病棟に入院中でも「囲碁のボランティアを」とのお気持ちをお持ちでしたが、その I さんと組合員理事の速水さんが 3/31 に対局されました。
- ・その際に、速水さんの囲碁のお師匠さんが以前 I さんと対局されたことがあること、入院中のお部屋にプロの棋士さんを講師として招き囲碁の腕前を挙げたいということ、などを速水さんが聞かれ、「まだ強くなりた、あきらめてないということだよ」とそして、速水さんのお師匠さんの水野さんが 4/12 に I さんと対局。真剣勝負の 2 時間をすごされたようです。

「今週末の 16 日か 17 日にはいったん退院するので、速水さんたちの囲碁班会に参加させてほしい」と、地域の班会にでかけられるおつもりでした。

- ・4/22 病棟よりご逝去の連絡を受けましたが、おたがいさまシートを通し、生ききることを学ばせていただきました。ご冥福をお祈りします。

おたがいさまサポーター

新しい運営委員さん・世話人さん・新しい職員さんは、おたがいさまサポーター講座を受け、おたがいさまサポーターに。

★おたがいさまサポーター講座

- ・健康の友 1 月号おたがいさま特集号を読む
- ・サポーターの心得を読む
- ・講座報告書に名前を記入しセンターに提出

★良い医療・介護の 4 つ目の指標である、「地域のささえあい助け合いのネットワーク」につなげられる人を増やしましょう。